

きかわだ STATION

自立と誇りある日本をつくる

「きかわだひとし」の国会論戦

～第217回 通常国会 内閣委員会編～

きかわだひとしが取り組む詳しい政策は下記QRコードから公式HPをご覧ください

自民党埼玉県第三選挙区支部
(衆議院議員黄川田仁志事務所)

電話 048-962-8005
FAX 048-961-8905



第 103 号

『きかわだステーション』
令和7年6月発行

公式ホームページ www.kikawadahitoshi.jp



「きかわだひとし」の国会論戦 ～第217回通常国会 内閣委員会編～

第217回通常国会が閉会しました。今国会は、自公政権が少数与党となって初めての本格論戦の国会でした。私は、他の委員会と比較すると審議する法案数が多い、衆議院内閣委員会の理事として国会論戦を支えました。内閣委員会は、「こども家庭庁」や「デジタル庁」、「内閣府」等が所管する、現代的・複合的なテーマの法案が集中する委員会で、論戦内容は多岐にわたります。私は、内閣委員会の自民党の理事として、計6回の質疑を行いました。今期は、予算委員会、安全保障委員会でも質疑を行いましたので、国会で合計8回の質疑を行いました。これは、私が衆議院議員になって、一国会会期中、最多の質疑数です。

皆様のお力添えによりいただいた約13年にわたる衆議院議員としての経験を糧に、今国会の内閣委員会での質疑を通じて、色々な成果を

得ることができましたので、今号で報告させていただきます。

▶▶内閣委員会① 外国人の交通安全対策

内閣委員会では、地元の大きな課題であります、外国人の交通安全対策について質疑しました。かねてより問題とされていた外免切替(外国で取得した運転免許証を日本の免許証に切り替える手続き)について、日本に住民票がない海外からの観光客などの短期滞在者が、ホテルなどの一時滞在場所を住所として申請できることや、日本の交通ルールを問う「知識確認」の問題がたったの10問で簡単すぎることにについて取り上げ、改善を強く求めました。

また、今後、育成就労や特定技能の在留資格の下、日本国内で働く外国人がさらに増える現実を踏まえ、外国人労働者への交通安全指導について、居住する自治体や住民に負担がかからないよう、国や雇用主が責任を持って対応する仕組みを構築するよう求めました。合わせて、来年度策定予定の国の第12次交通安全基本計画に、これらの改善策をしっかりと反映させることも求めました。

私からの全ての要求に対し、坂井学国家公安委員長からは、改善を進める旨の答弁をいただくことができました。特に外免切替については、すでに警察庁内で具体的な改善案の検討が行われ、厳格化が進められています。 裏面に続く



委員会質疑の様子